

第82回 鈴木鎮一記念館コンサート

Naoko Ogihara



荻原尚子

ヴァイオリン・リサイタル



Sakiko Ishikawa

ピアノ 石川咲子

2017

3.26 SUN

14:00開演 ■入場無料

鈴木鎮一記念館
展示ホール (定員80名)

Program

クライスラー:愛の喜び、愛の悲しみ、ロンディーノ
ベートーヴェン:ソナタ9番「クロイツェル」



荻原尚子(ヴァイオリン) _____ Naoko Ogihara

豊田市出身。4歳よりヴァイオリンをスズキメソードにて始める。ベルリン芸術大学にて豊田耕兒氏に、ハンブルク音楽演劇大学大学院にてコリヤ・ブラッハー氏に師事。ブラッハー氏のアシスタントを務め、03年最優秀にて修了し、マーラー・チェンバー・オーケストラ入団。02年日本でのデビューリサイタル後、日本、ヨーロッパ、アメリカ各地でソロ・室内楽奏者としても活発に演奏活動を行い、イヴリー・ギトリス、コリヤ・ブラッハー、デイドムート・ポッペン、クリスティアン・ゲルハーヘル、カロリン・ヴィッドマンらと共演。ソリストとしても活躍をしておりますケルンWDR交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、サヴォア地方オーケストラ等と共演をする。室内楽やオーケストラではLuzern Festival(スイス・ルツェルン)、ラインガウ音楽祭(ドイツ・ダルムシュタット)、Festival Berlioz(フランス・コート＝サンタンドレ)、セイジ・オザワ松本フェスティバルに招待される。また数々の賞を受賞、レオポルト・モーツァルト国際コンクール入賞、豊田市文化奨励賞、青山音楽賞を受賞等。

15、16年スズキメソード夏季学校にて講師として後進の指導にあたる。

07年1月よりケルンWDR交響楽団コンサートマスターに就任。



石川咲子(ピアノ) _____ Sakiko Ishikawa

5歳より祖母であるスズキ・メソード、鈴木静子クラスでピアノを始める。

アメリカボストンのNew England Conservatoryにて学士を取得。

1995年以來、スズキ・メソード インターナショナルコンヴェンションやコンサート等で公式伴奏者を務めており、鈴木鎮一ヴァイオリン指導曲集のCD一巻～三巻ではピアノパートを担当している。

またチェリスト・林峰男、倉田澄子、ヴァイオリニスト・松野弘明、水野佐知香、天満敦子、大谷康子と共演するなど、積極的に室内楽、伴奏活動を行ない研鑽を積んでいる。

現在松本の国際スズキ・メソード音楽院、ピアノ副科講師、伴奏講師、スズキ・メソードピアノ科指導者。